

2023年8月の不動産市況レポート

●全国的な中古マンション市場

7月の中古マンション市場は横ばいでしたが、8月は全国的に下落傾向に転じています。また、価格の上昇についていけない地域では、4月から価格の下落が止まらず、販売価格を見直しても反響が得られない状況になりつつあります。

●今後の市況について

9月からは気候も穏やかになり、人が活発に動く時期です。また、お子様の新学期に間に合うよう、12月にかけて不動産購入の決断をするお客様が増える時期になります。しかし、金利の上昇リスクや生活費の値上がりなど不動産を購入しづらい市況が背景にあり現在の市場よりさらに高く売り出すのはリスクがある市況だと考えています。

●まとめ

9月から需要は増える傾向にありますが、不動産売買件数は例年より減少する可能性が高い市況です。買う側のリスクが高くなり、需要が低くなると価格の下落傾向が進みます。

先行の不透明感がある市況が続いておりますので、ご売却のご検討の際は、早めに動かれることをお勧めいたします。